

## 第6学年 総合的な学習の時間 学習指導案

日 時 平成26年10月7日(火) 公開授業2

場 所 6年教室

学 級 6年 男子7名 女子4名 計11名

指導者 庭野 貴之

### 1 単元名 「江刺家の宝を調べよう～パートⅡ」

### 2 単元について

#### (1) 教材について

児童は「江刺家の宝を調べよう～パートⅠ」では、個々の興味をもったことに対して調べ学習を行い、江刺家地区の良さについて気づくことができた。

本単元では、修学旅行で配布したパンフレットのアンケートの結果をもとにさらに江刺家の宝についてそれぞれのグループでテーマをひとつに絞り、江刺家の宝を詳しく調べていく。本やインターネットの他に地域の方々へ取材することで、江刺家の宝が児童にとってより身近な物に感じ、地域に対する自分たちの考えを広げることができるとする。パンフレットでは伝えきれなかった情報や地区で携わっているの方々への取材で分かったこと、宝への自分たちの思いや考えをグループ新聞にまとめる。それを、アンケートに答えてくださったの方々や地域の方々へ発信することで、郷土に対する愛情を深めることができる。

また、取材やグループ新聞にまとめる活動を通して、児童同士がお互いの意見を認め合い、協力して活動する良さを学ぶことができる単元である。

#### (2) 児童について

児童は、江刺家の宝を伝えるパンフレットを作り、修学旅行の時、仙台市内で配布活動を行った。同封したアンケートの結果を受け、自分たちが選んだ江刺家の宝の良さについて改めて気づくことができた。そこでは、誰かに伝え、発信する喜びも味わうことができた。しかし、江刺家の宝に対しての思いやどう関わっていくかについて考えを広げるまでには至っていない。

また、話し合いでは自分の意見を述べるなど積極的に取り組む姿勢が見られるものの、自分の考えに固執し、他の児童の考えや意見をくみ取ったり、折り合いをつけたりすることが苦手な児童が多い。

このようなことから、学習の中では話し合い活動を多く取り入れ、相手の意見を受け入れながら伝え合うことが必要であると考えられる。

#### (3) 指導について

本単元では、江刺家の宝について調べたり、取材したりしたことをまとめる活動を行う。まとめたことをグループ新聞にして、アンケートに答えてくださった他の地域の方々や自分たちの住む地域の方に発信する。グループ新聞を作る活動を通して、友だちの意見を受け入れ、協力して活動す

ることの良さに気づかせていきたい。また、郷土に対する愛情を深めるために、地域の方々に取材し、江刺家の宝とこれからどのように関わっていくかも考えさせたい。

第1次では、アンケートの結果をもとに詳しく調べていく内容を決めることで、これからの学習への意欲を高めるようにする。また、新聞を発信することを知らせ、見通しをもって学習に取り組むことができるようにする。

第2次では、調べ学習を行う。パンフレット作りの資料を活用しながら、地域の方々に取材をする。地域の方々に取材をすることで、携わる人たちの苦労や思い、願いにも触れさせ、宝への思いを深めるきっかけにしたい。グループごとに情報をまとめる際には、他教科でこれまでに学習してきたことを活用し、新聞を書くときの掲載資料となるように指導する。

第3次では、グループでまとめたことをもとに、アピールポイントを話し合い、新聞作りを進めていく。

第4次では、アンケートに答えてくださった方々や地域の方々へグループ新聞を発信する。単元全体のまとめでは、江刺家地区の良さについてふり返り、自分たちの考えや関わり方についてまとめる。

### 3 仮説との関わり

第1次では、アンケートの結果をもとに各グループで調べるテーマをひとつに絞る。

第2次では、地域人材を活用し取材を行うことで、江刺家の宝をより身近に感じられるようにしたい。また、調べたことを整理したり、まとめたりする活動ではグループで話し合う活動を多く取り入れていく。話し合う活動を通して、相手の考えを受け入れながら、よりわかりやすく、伝わりやすくするためにどのような工夫が必要なのかを考えさせたい。話し合う際には、発表者の伝えたいことや図や表を用いた根拠が明確になるような資料を作成させ、話し合いの活発化を図る。

第3次では、第2次でまとめたものをもとに、読み手が興味をもつようなレイアウトの工夫をグループで話し合う活動を取り入れていく。

### 4 単元目標

#### (1) 総合的な学習の時間の単元目標

- ・江刺家の宝のパンフレットについてのアンケートをもとに自ら課題を設定し、それを解決するための活動において、友だちと協力しながら江刺家の良さについてより深く追究し、自分の考えを広げることができる。
- ・地域の方々に取材し、江刺家の宝を身近に感じることで、郷土に対する愛情を深めることができる。

本単元で身につけたい資質や能力及び態度

<p>[学習方法に関すること]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・アンケートをもとに調べることを設定し、必要な情報を収集、分析する。</li> <li>・課題解決を目指して、調べたことを比較したり、関連づけたりして考える。</li> </ul>
<p>[自分自身に関すること]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・課題解決に向けて進んで調べ学習に取り組む。</li> <li>・調べたことをもとに自分の考えを広める。</li> </ul>
<p>[他社や社会との関わりに関すること]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・友だちの意見や考えを受け入れながら、友だちと協力して活動する。</li> <li>・地域の方々から情報を聞き取りながら、交流を深める。</li> </ul>

(2) キャリア教育の目標

- ・調べたことや整理したことを交流し、書き手が伝えたいことやその意図を認めることができる。
- ・より詳しく、わかりやすくなるように根拠をもってアドバイスをすることができる。
- ・友だちの考えを受け入れながら、協力して共同作業を行うことができる。

5 単元の評価規準

	学習方法に関すること	自分自身に関すること	他者や社会との関わりに関すること
評価規準	<ul style="list-style-type: none"> <li>・課題を設定し、調べることについて必要な情報を収集、分析している。</li> <li>・本やインターネットで調べたことと取材したことを比較したり、調べたことと伝えたいこと関連づけたりして考えている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・進んで調べ学習に取り組んだり、取材メモを作ったりしている。</li> <li>・調べたことをもとに、様々な人の考えに触れ、自分の考えを広げている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・友だちの意見や考えを受け入れ、協力して活動している。</li> <li>・地域の方々と積極的に交流しようとしている。</li> </ul>

6 指導計画（24時間）

次	活動のねらい	時数	主な活動	評価規準
1 次	○江刺家の宝について詳しく調べよう ・アンケートをもとに調べることを決め、学習の計画を立てることができる。	2	・返信されたアンケートをもとに、グループごとに話し合い、詳しく調べるテーマをひとつに絞る。(1) ・詳しく調べることを考え、調べ学習の計画を立てる。(1)	●アンケートをもとに調べることを決め、学習の計画を立てている。 【学習方法に関すること】
2 次	○江刺家の宝について詳しく調べよう ・計画をもとに調べ学習をし、調べたことをまとめることができる。	16  本時 14/16	・地域の方々への取材メモを作る。(2) ・地域の方々に取材をする。(5) ・調べたことを整理、分析する。(3) ・整理したことをもとに、図や表などを使ってまとめる。(3) ・まとめたことを交流し、詳しく、わかりやすくなるように工夫を考える。(1 本時) ・交流したことをもとに、情報が足りない場合は再取材を行う。(2)	●取材メモをもとに地域の方々や質問や意見を積極的に交わしている。 【他者や社会との関わりに関すること】 ●調べたことを比較・関連づけて、図や表などにまとめている。 【学習方法に関すること】 ●まとめたことを、根拠をもって分かりやすいように伝えている。 【他者や社会との関わりに関すること】 ●アドバイスをもとに改善点や追加で調べる内容をグループで話し合い、自分たちの考えをもっている。 【自分自身に関すること】
3 次	○江刺家の宝新聞を作ろう ・グループごとに、整理したことをもとに、新聞を作ることができる。	4	・まとめたことをもとに、アピールポイントを話し合い、割り付けをする。(1)  ・グループごとに記事を書き、新聞を完成させる。(3)	●アピールポイントをもとに、新聞記事の割り付けを工夫している。 【自分自身に関すること】 ●友だちの意見や考えを受け入れながら、協力してグループ新聞を作っている。 【他者や社会との関わりに関すること】

4 次	○江刺家の宝を広めよう ・グループごとに作った新聞を発信することができる。	2	・アンケートに答えてくださった方々や地域の方々に新聞を配布する。(1)  ・学習の振り返りを行う。(1)	●今までの活動をふり返り、江刺家の宝について、自分の考えを広げている。  【自分自身に関すること】
--------	--	---	--	---

## 7 本時の学習

### (1) 目標

- ・伝えたいことがわかりやすくなるようなまとめ方について根拠をもって伝えることができる。

【他者や社会との関わりに関すること】

- ・アドバイスをもとに改善点や追加で調べる内容をグループで話し合い、自分たちの考えをもつことができる。

【自分自身に関すること】

### (2) キャリア教育に関わる目標

- ・まとめたことを交流し、友だちの意見や考えを受け入れることができる。
- ・協力してわかりやすくなる工夫を考えることができる。

### (3) 展開 (16 / 24)

段階	学習活動	指導上の留意点 (●評価)
導入  5分	1 前時までの学習活動を振り返る。  2 本時の課題を把握する。  <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;">           伝えたいことがわかりやすく伝わるようにまとめかたを工夫しよう。         </div>	・他の地域の方々や地域の方々に新聞を発行し詳しく伝えることを確認する。
展開	3 まとめたことの例示を見ながら、アドバイスのポイントを確認する。  <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;">           アドバイスのポイント            ・伝えたいことがはっきりしているか。            ・伝えたいことがわかりやすくなる資料があるか。            ・伝えたいことと資料が合っているか。            ・足りない情報はないか。         </div> 4 3カ所に分かれ、それぞれのグループでまとめたことを交流する。	・まとめたことの例を提示し、アドバイスのポイントを全体で確認する。  <div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 10px; margin-top: 10px;">           《関わりを支える資料》・・・仮説(2)調べたことを、図などを使ってまとめたもの         </div> ・手順を示し、付箋を用いて、それぞれのグループで伝えたいことと資料が合っているか、根拠を明確にして交流するようにさせる。

<p>32分</p>	<p>交流の手順          ①伝えたいことと資料について発表する。          ②聞いている人はアドバイスのポイントに沿って考えながら聞く。アドバイスは付箋に書き込む。          ③アドバイスを発表者に伝える。</p> <p>5 グループで集まり、交流の結果を話し合う。話し合った結果をホワイトボードに整理をする。</p> <p>6 各グループで話し合いの結果を発表する。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・付箋には自分の名前を書くことを指示する。</li> <li>・アドバイスを伝えるときは理由や根拠をはっきりさせる。</li> </ul> <p>《関わる活動》・・・仮説（1）          グループでの話し合い          整理する方法と伝えたいことを関連づけて考え、わかりやすく伝えられるための改善点をアドバイスする。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●伝えたいことがわかりやすくなるようにまとめ方について根拠をもって伝えることができたか。【他者や社会との関わりに関すること】</li> <li>●まとめたことを交流し、友だちの意見や考えを受け入れているか。【キャリア】</li> </ul> <p>《関わりを支える資料》・・・仮説（2）          付箋に書かれたアドバイス</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・分かれて交流した結果を話し合い、より詳しく、わかりやすくするためにはどの方法が適しているか、考えさせる。</li> </ul> <p>《関わる活動》・・・仮説（1）          グループでの話し合い          アドバイスされたことをもとに、資料の改善を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●アドバイスをもとに改善点や追加で調べる内容をグループで話し合い、自分たちの考えをもつことができたか。【自分自身に関すること】</li> <li>●協力してわかりやすくなる工夫を考えることができたか。【キャリア】</li> </ul> <ul style="list-style-type: none"> <li>・伝えたいこと、資料、追加で調べる必要がある情報などグループで決めたことを発表させる。</li> </ul>
<p>終末8分</p>	<p>7 本時の学習をふり返り、友だちの良さを伝え合う。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・活動を通しての感想やがんばっていた友だち、参考になるアドバイスをくれた友だちについて伝え合わせる。</li> </ul>

(4) 評価規準

おおむね満足できる (B)	支援
<ul style="list-style-type: none"> <li>・伝えたいことがわかりやすくなるようにまとめたことについて根拠をもって伝えている。</li> <li>・アドバイスをもとに改善点や追加で調べる内容をグループで話し合い、自分たちの考えをもっている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・伝えたいことと資料を比較したり、関連づけたりさせながら、考えさせたり、質問させたりする。</li> <li>・友だちのアドバイスの根拠を考え、調べたことや自分の考えを伝えるために何が必要かを考えさせる。</li> </ul>

8 板書計画

<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> <p>調べたことがわかりやすくなるようにまとめかたを工夫しよう。</p> </div> <p>アドバイスのポイント</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・伝えたいことがはっきりしているか。</li> <li>・伝えたいことがわかりやすくなる資料があるか。</li> <li>・伝えたいことと資料が合っているか。</li> <li>・足りない情報はないか。</li> </ul>	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> <p>資料のアドバイスのしかたの例示</p> </div>	<p>交流の手順</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>①伝えたいことと資料について発表する。</li> <li>②聞いている人はアドバイスのポイントに沿って考えながら聞く。アドバイスは付箋に書き込む。</li> <li>③アドバイスを発表者に伝える。</li> </ol>
---	---	---

9 フロア計画

